

●「今、できることから始めよう！！～生物多様性さっぽろ実践ハンドブック～」の完成について

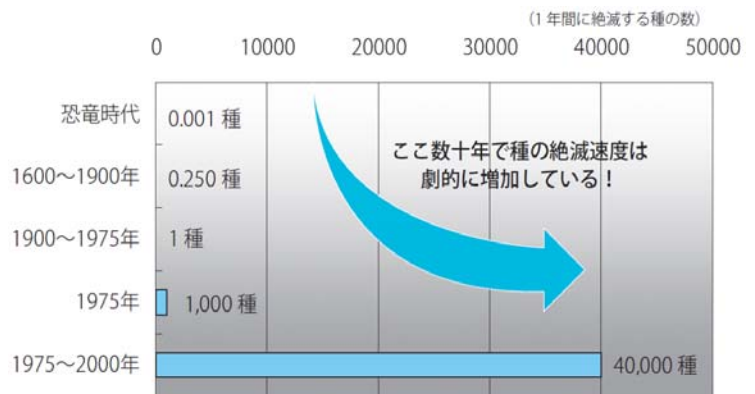
札幌市では、その喪失が大きな地球環境問題となっている生物多様性を守るため、子どもから大人まで誰もが日常の生活の中で今すぐにできる行動をまとめた「今、できることから始めよう！！～生物多様性さっぽろ実践ハンドブック」を作成しました。

このハンドブックは、平成 25 年 3 月に策定した生物多様性保全のための基本指針「生物多様性さっぽろビジョン」で掲げた「北の生き物と人が輝くまち さっぽろ」実現のため、自然環境の保全とともに市民のライフスタイルの見直しを進める取り組みの一環として作成されたものです。

札幌市では、今後市民一人ひとりがこのハンドブックを活用し、自らのライフスタイルを見直すとともに生物多様性を守るための行動を実践してほしいと考えています。

1 生物多様性について

多種多様な生物が存在し、それらが互いにつながりを持っていることを表す言葉。人間は水や空気をはじめ、衣食住など生物多様性からさまざまな恵みを受けて生活している。地球上には推定 3000 万種の生物が存在しているが、人間の生活の影響により、現在、1 年間に 4 万種もの生物が絶滅しており、その絶滅スピードは、今後さらに早くなると言われている。日本でも野生動植物の約 3 割が絶滅の危機に瀕している状況にあり、生物多様性の喪失は温暖化と並ぶ深刻な地球環境問題となっている。



▲ 種の絶滅速度

2 ハンドブックの概要

(1) 名称

今、できることから始めよう！！～生物多様性さっぽろ実践ハンドブック～

(2) 目的

子どもから大人まで、市民一人ひとりのライフスタイルの見直しが生物多様性の保全につながることを知ってもらうとともに、生物多様性を守るための行動を実践してもらう。

(3) 内容

「身近な生き物を探してみよう」や「環境にやさしい商品を選ぼう」など、日常生活の中ですぐに取り組むことのできる 30 事例を「触れあおう」「調べよう」「活かそう」「無駄をなくそう」「守ろう」「広めよう」の 6 つに分類して紹介している。

また、子どもから大人まで、多くの方に活用してもらえるように、以下のような工夫をしている。

- ① 私たちの暮らしを生物多様性の関係について、漫画で分かりやすく解説
- ② 取り組んだものにチェックを入れられるよう、チェックリストを掲載
- ③ 札幌に生息する生き物に関する「いきものクイズ」を掲載

(4) 作成に当たって

ハンドブックの作成に当たり、平成 25 年 9 月～12 月に「子ども企画委員会」を 3 回開催。市内の中学校 1・2 年生 11 人が参加し、ハンドブックに掲載する行動例やコラム「中学生の視点から」の作成について話し合いを行った。また、平成 25 年 10 月・11 月に一般向けのワークショップを開催し、一人ひとりにできることについて話し合った結果がハンドブックに反映されている。

(5) 規格・作成部数

A5 版、16 ページで、3,000 部を作成。

(6) 配布先

区役所、区民センター、まちづくりセンター、生涯学習センター、環境プラザなどに配布。また、札幌市公式ホームページ (<http://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity/handbook.html>) にも掲載。

3 生物多様性に関するこれまでの主な取り組み（平成 25 年度）

(1) 生物多様性パネル展の開催

「環境広場さっぽろ」やサッポロさとらんど、さけ科学館、市役所ロビー等でパネル展を実施。

(2) 秋の一斉植物調査「さっぽろシードソン 2013～秋の生き物調査隊～」の開催

市内の公園・緑地等で、秋に見られる木の実やタネ、花を調べる秋の一斉植物調査を実施。平成 25 年 10 月 5 日、6 日の 2 日間で延べ 506 人が参加。

(3) 「生物多様性さっぽろ活動拠点ネットワーク」の立ち上げ

市内の環境関連施設 9 施設（円山動物園・博物館活動センター・環境プラザ・豊平川さけ科学館・豊平公園緑のセンター・平岡樹芸センター・百合が原緑のセンター・北方自然教育園・滝野自然学園）を生物多様性に関する活動拠点として位置付けてネットワーク化し、情報の共有や連携・協働を促進。

(4) 生物多様性シンボルマーク・キャッチコピーの作成

平成 25 年 12 月～平成 26 年 1 月に「シンボルマーク総選挙」と「キャッチコピーコンテスト」を行い、本市の生物多様性シンボルマーク・キャッチコピーを決定。

「生物多様性シンボルマーク・キャッチコピー」▶



<参考：生物多様性さっぽろビジョンについて>

平成 25 年 3 月策定。「北の生き物と人が輝くまち さっぽろ」を理念とし、「豊かな生物多様性と共生する都市づくり」「生物多様性に配慮したライフスタイルの実践」「伝統資源の継承及び創造」の 3 つの目標達成のため、札幌市全体で取り組むべき施策の方向性を示している。環境対策課（環境共生推進担当）で配布しているほか、札幌市公式ホームページ (<http://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity/pamphlet.html>) にも掲載。

問い合わせ先

環境局環境都市推進部環境対策課（環境共生推進担当） 畠山・米森

電話：211-2879